

まんまんちゃん ニュース



株式会社 高田
大聖寺永町38
☎ 72-1275
第7号 平成25年秋
ホームページ
<http://www.takada-sougi.co.jp>

大ちゃん び換撈

「今までにない暑さじゃないかいね。」
「いつまで、こんな暑いんかね。」なんて言っていた夏もやはり季節は過ぎていきますね。
季節の変わり目は体調を崩しやすいそうです。バランスのよい食事と十分な睡眠・適度な運動で
体調を整えましょう。

探検 チョロチョコぼくのまち



九谷焼美術館

中央図書館の横にある九谷焼美術館にやって来ました。公園の中の美術館。すぐ横は山ノ下寺院群で落ち着いた雰囲気です。

館内に所蔵されているお皿は見事です。美術館なので当然といえば当然なのですが、素人の私でもこりゃすごいと思わせるものです。大聖寺藩は前田家の親戚である佐賀藩に家臣を派遣して焼き物技術を習得させました。

九谷焼の色は五彩といわれる青・群青・紫・黄・赤の五色で彩られています。この色はマンガンなど鉱石が酸化(=窯で焼く)する事で色が出すまでには試行錯誤の繰り返しで、気の遠くなるような時間が必要であつたでしょう。先人の苦勞がしのべられます。

色彩も見事で凄いですね。細かい作業の見事さも凄いですね。デザインカも大事ですが、根気も重要であろうと思われまふ。九谷焼という高価で飾り物用なイメージがありますが、普段の食事で使えるお皿もあります。それにおかずを盛れば、何でもないおかずがご馳走に变身すると思ひます。



まんまんちゃんスタッフ!

今回は、早川隆康です。



普段、どんな仕事をして
いますか

新人ですので今は指示された事をこなす日々です。



常に心がけていることは
一生に一度のセレモニーのお手伝い。ミスは許されません。一つ一つの仕事を常に確認チェックし行動しています。



趣味は
家庭菜園です。自分で食べる分だけ無農薬(放置?)で作っています。



皆様へ一言
皆様に選んでいただける葬儀屋、葬祭マンになれるよう日々努力いたします。どうぞよろしくお願ひします。

編集後記

九谷焼というと、九谷茶碗祭りしか縁のない私。反省です。探検コーナーでいろいろ歩きますと、昔は気づけなかつた。歴史的背景や良さを知る事ができます。よろしければ皆様も訪ねてみて下さい。加賀市や大聖寺の魅力を再認識できるのでは…

なるほど!ザ・おくり道

エンディングノート

ここ数年マスコミで取り上げられるようになりました、エンディングノート。昔風で言うと遺言書とも言えます。死亡時や病気になった時の為に自分の希望を家族に伝えるもので、内容は下記の事が一般的です。

- ・ 経歴、自分について
- ・ 病気の告知・延命や介護についての考え
- ・ お葬式についての考え
- ・ 財産・相続について
- ・ 家族・親しい人へのメッセージ

エンディングノートは家族の精神的負担を減らす事も目的としています。自分の事で家族を悩ませるのは申し訳ないといふある種の愛情表現といえます。昔は死を考えるのはタブー視されていましたが、最近では尊厳死など正解のない問いがあり、色々と考えさせられます。まずは考える事が大事なのかなと思ひます。

ニュースレターのご感想、ご葬儀、ご法事の相談などお気軽にご連絡下さい。
アドレス <http://www.takada-sougi.co.jp> FAX 72-1265

